




世界の窓




# 世界にアピール 国際南科

## 南科の実力 外国要人も視察に



2011年、南科管理局が迎えた外国人訪問客は米国在  
台湾協会（AIT）台北事務所の Mr. Eric H. Madison 副処長、  
米国在台湾協会（AIT）高雄支所の Mr. Gary Oba 支所長、  
欧州議会台湾友好議員連盟の Mr. Charles Tannock 主席、  
エルサルバドル外交部 Garcia 次長をはじめ、89 団体、  
1243 人に上ります。これらの訪問団には実際に園區の発  
展を見てもらい、台湾の高い技術力を示すことができました。

## 2011年 IASP デンマーク総会 南科におけるバイオ医療器材産業集積形成の 経験を披露



南科管理局の陳俊偉局長、中科管理局の楊文科局長  
ら 8 人は 6 月 19-22 日、デンマークのコペンハーゲンで  
行われた世界サイエンスパーク協会（IASP）第 28 回総会  
に参加し、金属センターとの共同論文 Innovation Platform  
as the Tool to Shape the Environment for the Emergence  
of Flagship Firm- the Case of Medical Device Industry in  
Kaohsiung Science Park を発表しました。これは、高雄園  
区の医療器材特区の政策策定、産業サービスプラットフォーム  
による医療器材産業集積形成を目指すにあたっての核と  
なる考え方について検討を加えたものです。

滞在中には大コペンハーゲン地域とスウェーデン南  
部のスコネ地方に立地するメディコンバレーやバイオ  
医療メーカーを訪問したほか、在デンマーク台北代表処の  
陳國璜代表、曾康寧経済組長、吳怡真秘書と面会し、デン  
マーク政府の現状や教育、科学、文化方面での台湾との交  
流、提携について説明を受けました。

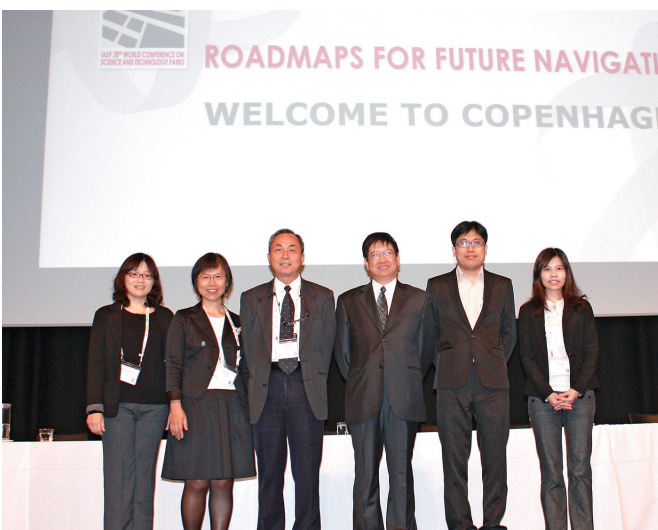


▲欧州議会台湾友好議員連盟が南科を訪問 (2011.5.19)

### 2011 年 ASPA-IASP 合同総会と医療機材メーカー訪問・誘致

第 15 回アジアサイエンスパーク協会 (ASPA) 及び世界サイエンスパーク協会 (IASP) 合同総会が 11 月 22-24 日にイランで開催され、南科管理局も林威呈副局長の引率でこれに参加しました。総会では金属センターが代表として「創

新政策對於高雄園區醫療廠商區位決策之影響」(How the Innovation Policy Affecting the Location Choice of Medical Device Firms to Tenant in Kaohsiung Science Park) と題した論文を発表し、高雄園區における医療機材産業の発展の現状と戦略について紹介しました。また、総会に参加した各国代表と交流を深め、海外の同じような事例についても学ぶことができました。



▲ IASP デンマーク総会にて記念撮影 (2011.6.20)



▲ ASPA-IASP 合同総会にて他国代表と記念撮影に臨む台湾代表 (2011.11.23)